

令和5年度 商業振興補助事業審査委員会（第5回）議事録

- 1 日 時 令和5年10月2日(月)10時30分～11時15分
- 2 場 所 横須賀市役所3号館3階302会議室
- 3 出席委員 大場 保男（中小企業診断士）
為崎 緑（中小企業診断士）
渡利 恭明（中小企業診断士）
安食 静二（INPIT神奈川県知財総合支援窓口）
佐藤 廣（横須賀商工会議所産業・地域活性課長）
熊澤 彰（横須賀市文化スポーツ観光部商業振興課長）
- 4 事務局 文化スポーツ観光部商業振興課 三本木主査、水野、櫻井
- 5 傍聴者 0名
- 6 議事内容：商店街にぎわいづくり事業補助金の審査について
 - (1)審査スケジュールについて
(事務局)
本日は、にぎわいづくりイベント事業2団体の審査を予定している。(※資料2参照)
 - (2)審査方法について (※資料3参照)
(事務局)
【にぎわいづくりイベント事業】
にぎわいづくりイベント事業は採点を行わず、より良い事業を実施するための意見や助言等をいただきたい。
 - (3)にぎわいづくりイベント事業 (※資料4参照)
 - (ア) 大滝商店街振興組合
(委員)
ウィンターイルミネーション事業のフォトスポットについて教えてほしい。
(大滝商店街振興組合)
商店街・各商店街・横須賀ダウンタウンクラブ・町内会の協力で中央エリアの壊れていたブロンズ像を修復したので活用できないかという話になり、フォトスポットにした。
ハロウィンでも仮装を行い、
ハロウィンが終わった後にイルミネーションフォトスポットにしていく。
(委員)
ハロウィンでは仮装をさせているが、イルミネーションの際は

- クリスマス関係の仮装をさせるのか。
- (大滝商店街振興組合)
- 現在は予定していない。
- 理由はクリスマス以降もイルミネーションを継続するため。
- 雪の結晶等であれば検討できる。
- (委員)
- イルミネーションの期間が長すぎて間延びしてしまうのではないか。
- (大滝商店街振興組合)
- 今後の打ち合わせで期間については再検討する。
- (委員)
- イルミネーションのテーマはあるか。
- (大滝商店街振興組合)
- テーマは決まっていない。
- (委員)
- テーマがあると各店舗でも限定商品などで絡めて取り組みやすい。
- (大滝商店街振興組合)
- 現状維持が精一杯で、昨年のを活かしながら修復していく形なので、
- テーマを毎年変えたりするのは難しい。
- (委員)
- テーマはなんだって良い。
- イルミネーションと絡めなくても、主催者側が決めつけることで
- 各店舗も取り組みやすくなるので是非検討してほしい。
- お客様のアンケートはとるか。
- (大滝商店街振興組合)
- これまでアンケートはとれていない。
- 今年は SNS でキャンペーン企画を行うので、そこで声を拾いたいと思う。
- (委員)
- 来街者数の集計だとイルミネーション目的で
- 来ているのか分からないので、効果測定が難しい。
- イルミネーションを見に来る人がどのようなことを期待しているのかを
- 収集できると次年度につなげられると思う。
- (委員)
- イルミネーションの期間がやはり長すぎて間延びしてしまうのでは。
- 行く動機づけのために点灯式は行わないか。
- (大滝商店街振興組合)
- 短くしても費用が安くなるわけではないので、長くなっている。
- 点灯式については、木の伐採の時期が毎年まばらなためできていない。
- (委員)
- 盛り上がる機会があると良いが、何かイベントはないか。
- (大滝商店街振興組合)

今年は10月にイベントが多いので、
それとマッチングさせて点灯式をできたら盛り上がるかもしれない。
Yデッキの活用を含めて考えたい。
中央の5商店街で話せる関係にあるので連携を深めて考える。

(委員)

点灯しているだけではもったいないので、
インパクトを高めるための検討をしてください。

(委員)

ハロウィンアート装飾等の画家とのコラボは今後も継続していくのか。

(大滝商店街振興組合)

メディアへの掲載もあり、評判が良かったので継続したい。
せっかくある観光資源を活用して、
今後は学校の美術部への広がり等も検討したい。
一方で、酔っ払いに壊されたりしており、
これが市民や学生の作品となると更に悲しいことなので、
そこは対策・検討していきたい。

(委員)

飲食店等の商店街個店と連動して何かできないか。

(大滝商店街振興組合)

連動のさせ方はある。
例えば、イルミネーションを撮って見せたら1ドリンクサービス等。

(委員)

まずは商店街個店に足を運んでもらう仕組みが必要。
商店街側から積極的に提案しないとご協力は難しいかもしれない。

(大滝商店街振興組合)

検討する。

(イ) 浦賀商友会 (※資料4 参照)

(委員)

線香花火大会はユニークで良い取り組みだと思う。
8月はどんな状況だったか。

(浦賀商友会)

久しぶりの開催だったので、かなり人気だった。

(委員)

神社で実施しているが、商店街が主催していることは周知されているか。
浦賀商友会の掲示はあるか。

(浦賀商友会)

浦賀商友会のテントがあるので、認知はされている。

(委員)

そのまま商店街の店舗に流れる仕組みはできているか。

(浦賀商友会)

当日は花火大会があり、また夜のため商店街への来客はなかったが、浦賀らしいイベントとして喜ばれている。

(委員)

年齢関係なく取り組める良いイベントだと思う。

商店街に人を呼び込める仕組み、例えばサービス券を出す等はできないか。

(浦賀商友会)

顔が分かる関係性の人が多いため、その場合は渡したりしている。

(委員)

常連以外の集客はどのような状況か。

(浦賀商友会)

Web での宣伝効果もあり、新規参加も増えている。

しかし、爆発的に参加者が増えても困る。

花火は保存がきかないので、集客数との兼ね合いが難しい。

(委員)

黒船クルーズの事業は今年度からか。

(浦賀商友会)

はい。せっかく黒船がきた街なのに、地元にながらも黒船がきた場所を知らないし、見たことがない人がある。

(委員)

チケットはお弁当代込みか。

(浦賀商友会)

はい。

(委員)

軍港巡りの 2000 円と比べると割高に感じる。

(浦賀商友会)

委託先であるトライアングルと交渉したい。

(委員)

黒船がきた場所に見所はあるのか。

(浦賀商友会)

誰も来たことがないようなところだからこそ、面白みがあるかもしれないという話になった。初めてのことでやってみないと分からないが、黒船が来た場所以外も周遊する予定。

(委員)

中島三郎助は地元にとって誇らしい偉人であり、全国的にファンはいる可能性があるが、地元での知名度はいかがなものか。

(浦賀商友会)

知名度は低い。イベントをしても盛り上がりには欠けるかもしれない。

(委員)

例えば、子どもたちによる紙芝居コンクールや、飲食店の商品開発等、何か三郎助の盛り上げを検討してほしい。

(浦賀商友会)

地元の知識を持つ高齢者が増えてきたので、イベント時に少しずつ周知していく。

(委員)

黒船クルーズ中の解説は実施予定か。

(浦賀商友会)

実施予定。

(委員)

所要時間はどのくらいを予定しているか。

(浦賀商友会)

未定なので検討する。

(4) その他

(事務局)

以上で今年度最終回である第5回の審査会を終了とする。